

政治・社会

ニュース一覧 | フォト一覧 | 連載一覧

ホーム > 政治・社会 > ニュース詳細



英雄視する前に韓国人が知っておくべき安重根の真実 K・ギルバート氏 (1/2ページ)

2015.02.18

連載:ニッポンの新常識 ケント・ギルバ

ツイート

おすすめ 29



初代韓国統監だった伊藤博文を暗殺した安重根をたたえる「安重根義士記念館」が、暗殺事件の現場に開設され、開館式が行われた。＝1月19日、中国黒竜江省のハルビン駅(共同)【拡大】

韓国では、安重根(アン・ジュンゲン)が英雄視されている。彼は1909年に、日本の初代内閣総理大臣で、初代韓国統監である伊藤博文を暗殺した人物である。

韓国では「反日」が国是なので、日本の重要人物を暗殺した安重根は英雄とされる。一方、保守的な日本人はおそらく、「反日思想のテロリスト」として捉えている。

日本でも、幕末に数多くの暗殺を行った新選組を英雄視する人は多い。倫理面から、暗殺犯はすべて

テロリストだと断じることも可能だ。だから、「安重根は英雄か、テロリストか？」という日韓対決に結論が出る見込みは永遠にない。

しかし、少し調べてみると、安重根は反日思想の持ち主ではないことが分かる。彼は平和を望んだクリスチャンであり、日本という国や明治天皇に敬意と感謝の念を持っていた。日韓問わず安重根を「反日の象徴」として捉えている人は、史実を調べていない。

例えば、安重根は暗殺事件の裁判で、日本が、大韓帝国(＝李氏朝鮮が1897年から1910年まで使っていた国号)の皇太子、李垕(イ・ウン)の教育に尽力したことに触れ、国民が感謝していると述べている。日清・日露戦争を通じて、日本が朝鮮半島を含む東洋の平和を守ったことも評価している。明治天皇が韓国の独立をはかり、平和の維持に努めたことも理解している。

問題は、安重根が、伊藤のことを「明治天皇の意向に反した政策を朝鮮半島で行う逆臣」と思い込んだ点にある。現実には、伊藤こそが李垕を日本に招いて教育した張本人である。しかも日韓併合反対派の中心人物だった。

3発の銃弾を受けた後も、伊藤にはしばらく意識があり、犯人が朝鮮人であることを聞くと「バカな奴だ」とつぶやいた。日韓併合に反対ならば、伊藤暗殺は犯しうる最大の過ちだった。

政治・社会

ニュース一覧 | フォト一覧 | 連載一覧

ホーム > 政治・社会 > ニュース詳細



英雄視する前に韓国人が知っておくべき安重根の真実 K・ギルバート氏 (2/2ページ)

2015.02.18

連載:ニッポンの新常識 ケント・ギルバ

ツイート

おすすめ 29



初代韓国統監だった伊藤博文を暗殺した安重根をたたえる「安重根義士記念館」が、暗殺事件の現場に開設され、開館式が行われた。＝1月19日、中国黒竜江省のハルビン駅(共同)【拡大】

日韓併合で朝鮮半島は日本の一部となり、朝鮮人は日本国籍となった。大日本帝国は国家の威信にかけて、朝鮮半島の衛生改善やインフラ整備、産業育成、教育レベル引き上げに取り組んだ。朝鮮民族の独自性も尊重し、ハンゲルを普及させた。

反日でも構わないが、歴史的 facts は知るべきだ。結局、安重根による伊藤暗殺が日韓併合を招き、韓国近代化を加速させた。結果から見れば、皮肉にも彼は間違いなく韓国を救った英雄である。

安重根は何者かに嘘の情報を吹き込まれ、それをかたくなに信じたせいで、祖国の大恩人を暗殺する過ちを犯した。そして、韓国は今、安重根が犯したのとまったく同じ過ちを、国単位で行っている。

悪質な嘘を吹き込んだ「無責任な新聞」は、某船長のごとく見苦しく逃げ出した。韓国人は最新情報を調査し、各自が冷静に判断して行動しなければ、この先に待ち構えるのは悲劇のみである。

■ケント・ギルバート 米カリフォルニア州弁護士、タレント。1952年、米アイダホ州生まれ。71年に初来日。80年、法学博士号・経営学修士号を取得し、国際法律事務所に就職。83年、テレビ番組「世界まるごとHOWマッチ」にレギュラー出演し、一躍人気タレントとなる。現在は講演活動や企業経営を行っている。最新刊は『不死鳥の国・ニッポン』(日新報道)。